

全国に広がる安心のサービス網

建設機械の役割は、フル稼働して作業を迅速に効率よく推進すること。建設機械のトラブルは、作業の遅れの要因となり、工事スケジュールを大幅にくるわせることにもなります。日車では、いつも最良の状態で稼働させていただくために、全国にきめ細かなサービス拠点を確立。これらの拠点から、建設機械を見守っています。

迅速サービス・親切サービス

万が一のトラブルには、係員がさっそうかがいします。いつ、どんなところからでもご一報ください。建設機械を熟知したサービス部員が、異常箇所の修理はもちろん、各種の点検整備を念入りにスピーディに行ないます。

移動式クレーン

運転実技講習

所定の講習を修了し、修了試験に合格されますと、移動式クレーン運転士免許試験の実技試験が免除されます。お気軽にお問い合わせください。

機電本部サービス第1グループ
TEL(052)623-3312

地区サービスセンター

●札幌 TEL(011)881-2021	●千葉 TEL(0474)48-3213	●高知 TEL(0888)84-0350
●青森 TEL(0177)73-5604	●名古屋 TEL(052)621-2635	●福岡 TEL(092)503-9151
●秋田 TEL(0188)23-8914	●金沢 TEL(0762)23-0627	●鹿児島 TEL(0992)23-2003
●仙台 TEL(0222)95-9211	●大塚 TEL(0726)49-3481	
●新潟 TEL(0252)41-0595	●岡山 TEL(0862)32-9717	
●東京 TEL(0425)54-1611	●広島 TEL(082)221-9657	

総代理店 **日熊工機株式会社**
建設機械事業部

本社 名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 電話(052)261-1431
 建設機械部 名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 電話(052)261-8356
 東京営業所 東京都中央区八丁堀1-11-5 奥山ビル5階 電話(03)552-9506
 東京第2営業所 東京都中央区八丁堀1-11-5 奥山ビル2階 電話(03)552-9551
 名古屋営業所 名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 電話(052)261-1431
 大阪営業所 大阪市北区芝田2-6-23 全日空ビル5階 電話(06)372-3251
 札幌営業所 札幌市豊平区里塚2-7-8 電話(011)881-2021-5
 仙台営業所 仙台市小田原町ノ町31第2青葉南ビル3階 電話(022)95-3911
 福岡営業所 福岡県大野城市御笠川5-5-16 電話(092)503-7581
 秋田駐在所 秋田市大野2-1-9 新秋田ビル5階 電話(0188)23-8914
 新潟出張所 新潟市錦1-1-7 田辺ビル203号 電話(0252)46-1231
 金沢駐在所 金沢市本町1-2-5 6 坂口ビル 電話(0762)63-0138
 広島出張所 広島市中区基町13-7 広島朝日ビル6階 電話(082)221-9672
 青森出張所 青森市古川1丁目21-11第2須藤ビル2階 電話(0177)75-2347
 鹿児島駐在所 鹿児島市小川町1-3-1 藤崎ビル3階 電話(0992)26-5579
 札幌工場 札幌市豊平区里塚2-7-8 電話(011)881-2021-5

製造元 **日本車輛製造株式会社**
機電本部

本部/機電製作所 名古屋市中区栄3-2-7 丸善ビル5階 電話(052)623-3311
 建設機械部 電話(052)623-3312

●本カタログの仕様は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
 ●本機の取り扱いに関しては、取扱説明書の注意事項を必ずお守りください。
 ●「省エネルギー対策促進税制」を適用される場合は、担当セールスにご相談ください。

お取り扱い店

低騒音型全油圧式パイルドライバ

DH508-105M

全装備重量 105TON



日本車輛

DH508-105M

全油圧式パイルドライバ

全装備重量105TON

●特長

余裕ある駆動力、
優れた走行性能

スムーズな旋回性能

主、補ドラム独立モーター駆動方式、大型3ドラム+第4ドラム（オプション）

力強いウインチ

容易な運転操作

油圧ハンマ、油圧オーガ用油圧源の取出し可能（オプション）

超微速コントロール装置の取付可能（オプション）

定速制御（安心装置）の取付可能（オプション）

大容量ドラム

ワイヤロープ径 (mm)	φ20	φ18	φ16
ドラム容量			
メインドラム	250	305	380
サブドラム	110	135	160
サードドラム	140	170	220
フォースドラム	110	135	160
リーダドラム	—	—	175

精度の高いリーダ

ラクになったリーダの分解組立



施工上の注意事項

- ①作業時はクローラを拡張して下さい。
- ②本表は標準仕様を示します。特殊工法の場合は御相談下さい。
- ③パイル吊りロープはφ18×1本巻にて3.7TON、2本巻にて7.2TONのパイルが吊り上げ可能です。無理な作業は事故のもとです。必ず守って下さい。
- ④後方斜杭打時にはアウトリガリンドラを使用下さい。
- ⑤パイル外径は、リーダ最前位置における全周打可能な最大径をいいます。
- ⑥機械重量は、パイル重量は含まれていません。
- ⑦*印作業条件での現場内長距離移動時には、慎重に運転して下さい。

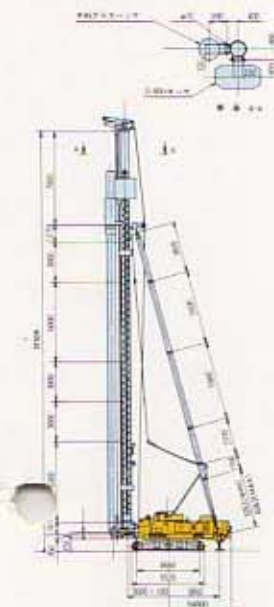
DH508-105M 70D(II)型 ●杭打機能力表●



		リーダブラケット形式		3.0M(A)型	
		カウンターウェイト		13.0TON	
形式	重量	キャップ重量	掘進機構形式	スクリー	リーダ
(クラス)	TON	TON	(クラス)	重量	長さ
				TON	m
MH80B	19.5	4.0	—	—	27
#70	19.5	3.0	—	—	27
KB60	15.0	3.0	—	—	33
#45	11.0	1.5	—	—	33
—	—	—	*D-150H	12.0	25
—	—	—	*D-120H	9.5	29
—	—	—	D-80H	7.0	29
#45	11.0	1.5	D-120H	9.5	23
*#35	8.5	0.7	D-120H	9.5	26
*#25	5.3	0.5	D-120H	9.5	29
#45	11.0	1.5	D-80H	7.0	26
#35	8.5	0.7	D-80H	7.0	29
#25	5.3	0.5	D-80H	7.0	29

- リーダ自立は、リーダ長さ24M（フロントジャッキ使用時は27M）まで可能です。それ以上のリーダ長さの場合にはクレーンにて補助して下さい。
- MH80B、#70各ハンマ及びD-150H、D-120H、D-80Hオーガは、リーダのガイドパイプ寸法600ピッチ×φ101.6mm、又KB60、#45、#35各クラスのハンマは330ピッチ×φ70mmを使用下さい。
- 装置可能オーガのトルクは、最大10TON-Mです。
- 許容オーガ引抜き荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大50TON（但し、リーダ長さ24M、オーガ掘削ガイドパイプ中心より655mm時で、フロントアタッチメント重量を含む）です。尚、オーガ引抜き作業時にはフロントジャッキを使用下さい。
- MH80B、#70、KB60各ハンマを使用する場合はトップシートの改造が必要です。

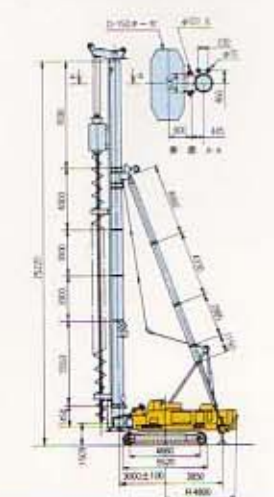
DH508-105M 70E(II)型 ●杭打機能力表●



		リーダブラケット形式		3.0M(A)型	
		カウンターウェイト		13.0TON	
形式	重量	キャップ重量	掘進機構形式	スクリー	リーダ
(クラス)	TON	TON	(クラス)	重量	長さ
				TON	m
KB60	15.0	3.0	—	—	33
#45	11.0	1.5	—	—	33
#35	8.5	0.7	—	—	33
—	—	—	D-120H	9.5	29
—	—	—	D-80H	7.0	29
—	—	—	D-60H	6.0	29
#45	11.0	1.5	D-80H	7.0	26
#35	8.5	0.7	D-80H	7.0	29
#25	5.3	0.5	D-80H	7.0	29
#45	11.0	1.5	D-60H	6.0	26
#35	8.5	0.7	D-60H	6.0	29
#25	5.3	0.5	D-60H	6.0	29

- リーダ自立は、リーダ長さ27Mまで可能です。それ以上のリーダ長さの場合にはクレーンにて補助して下さい。
- D-120Hオーガを使用時にはガイドギブの寸法を799ピッチ×φ70mmにして下さい。尚、この場合オーガのガイドギブ下面が地上高さ約2.5mの位置で停止します。
- 装置可能オーガのトルクは、最大4TON-Mです。但し、ガイドパイプ799ピッチ×φ70mm使用の場合には、最大6TON-Mです。
- 許容オーガ引抜き荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大45TON（但し、リーダ長さ21M、オーガ掘削ガイドパイプ中心より665mm時で、フロントアタッチメント重量を含む）です。尚、オーガ引抜き作業時にはフロントジャッキを使用下さい。
- KB60ハンマを使用する場合はトップシートの改造が必要です。

DH508-105M 90D(II)型 ●杭打機能力表●



		リーダブラケット形式		3.0M(B)型	
		カウンターウェイト		13.0TON	
形式	重量	キャップ重量	掘進機構形式	スクリー	リーダ
(クラス)	TON	TON	(クラス)	重量	長さ
				TON	m
MH80B	19.5	4.0	—	—	24
#70	19.5	3.0	—	—	24
KB60	15.0	3.0	—	—	30
#45	11.0	1.5	—	—	33
—	—	—	D-240H	13.0	19
—	—	—	*D-150H	12.0	22
—	—	—	D-120H	9.5	26
*#35	8.5	0.7	D-150H	12.0	19
#45	11.0	1.5	D-120H	9.5	20
#35	8.5	0.7	D-120H	9.5	23

- リーダ自立は、リーダ長さ24M（バックテンショナー仕様時は21M）まで可能です。それ以上のリーダ長さの場合にはクレーンにて補助して下さい。
- MH80B、#70各ハンマ及びD-240H、D-150H、D-120Hオーガは、リーダのガイドパイプ寸法600ピッチ×φ101.6mm、又KB60、#45、#35各クラスのハンマは330ピッチ×φ70mmを使用下さい。
- 装置可能オーガのトルクは、最大13TON-Mです。
- 許容オーガ引抜き荷重はリーダ強度より、オーガ単独作業時最大60TON（但し、リーダ長さ27M、オーガ掘削ガイドパイプ中心より800mm時で、フロントアタッチメント重量を含む）です。オーガ単独作業時、引抜き荷重が60TON以上必要な場合には、M90D(II)バックテンショナー仕様が必要となりますので御相談下さい。尚、オーガ引抜き作業時にはフロントジャッキを使用下さい。
- MH80B、#70、KB60各ハンマを使用する場合はトップシートの改造が必要です。